

佐木谷養豚場



ファロスファーム(株)養豚農場(佐木谷)の現状

問 セントラルファームの跡地が更地になっているが、どんな状況か。

答 大阪に本社がある、ファロスファーム(株)が購入された。将来5万4000頭が飼育できる農場にすると説明を受けた。

※令和7年3月5日付で「宅地造成及び特定盛土等規制法」に基づく土地造成の許可が鳥取県から下り、工事が開始される(造成期間は15か月の予定)。

豚舎や浄化設備などは依然検討されており、進展が見られた時点で情報共有を図る。

ヒメノモチ成長産業化

問 ヒメノモチ成長産業化は何を目指すのか。

答 消費者の餅需要はあるのに加工業者が分散していて、一元的に加工販売ができていない。生産から加工、販売まで一体性を持たせ、町内での所得向上を促す。

花見山の自然環境

問 旧花見山スキー場には、貴重な花や蝶が生息している。草刈りなど管理をしてほしい。

答 個人の所有であり建物も建っているのも問題。今後も売却先など注視していきたい。

議員との意見交換

みなさんの声を聞かせてください

議会では意見交換会で声を聞かせてくださるグループを募集しています。

町内に住む方や町内事業所に勤務する方などのグループであればどなたでも構いません。

町の将来に一石を投じてみませんか。

申込先:議会事務局

電話 82-1900 FAX 82-1131

✉ s0800@town.nichinan.lg.jp

日南病院

問 計画されている大きな病院が必要か。もっと小規模でも良いのでは。

答 基本構想では開院時の入院患者予測数と病院機能の充実を重点に置いたものになっている。

問 建設計画に町民の声が届いていない。

答 基本計画策定に向けスケジュールを変更し、町民説明と意見聴取を引き続き行うので、意見を述べてほしい。

問 病院はなくさないで。建て替えは必要。

答 日南町が残っていくには病院が必要という考えは、多くの町民が共有している。

問 医師や看護師の確保は。

答 医師の派遣要請や専門学校での看護師確保に努めている。外国人材の採用にも取り組む。



建て替えが検討されている日南病院

特集

K O E W O K I K U P A R T 2

声を聞く

パート2



日南町議会では、現場の声を聞く「出かける議会」を開催しています。

6年度も新規就農者と農業研修生、カンガルークラブ、多里まち協、中学校生徒会執行部、白百合会、と意見交換会を開催し、議員活動の一助とさせていただいております。

今号では福栄地域振興センター(11月7日)文化センター・多目的ホール(11月8日)で開催した議会報告会&意見交換会の内容を抜粋して報告します。

人口減少を緩やかに

問 日南町の将来人口が2050年には半減すると、人口戦略会議の推計で示されている。働く場の確保、魅力あるまちづくりが喫緊の課題だが。

答 第3期総合戦略(令和7年~11年)を基に、人口減少等の取り組みを計画中であり、議会も内容をチェックし、よりよいまちづくりの推進に努めます。

学校の部活動地域移行

問 令和7年度から部活動の地域移行が行われる。問題になるのが指導者の確保と賃金と考えるが。

答 賃金は時給1560円で設定されており、特別交付税(10/10)を財源。運営主体として(一社)日南スポーツクラブに業務を委託し、部活指導員8人を配置登録している。



部活指導員と競技に夢中な生徒

中山間地域直接支払

ここが大きく変わったよ

問 中山間地域等直接支払交付金の事業が、今年度で終わると聞いているが本当か。

答 第5期対策の区切りがつくということで、終わることはないと思う。

※第6期対策の概要が示された。

詳しくは農林課82-1114まで

第6期対策の概要

農業生産活動等を継続するための活動(今までの活動)のみを行う場合は、交付単価の8割。加えて「ネットワーク化活動計画の作成」を行った場合は、交付単価が10割交付となる。

ネットワーク化活動計画とは

複数の集落協定間での活動の連携(ネットワーク化)や統合、多様な組織等の活動への参画に向けた計画。

新規の加算措置

ネットワーク化加算

統合前の協定単位ごとに上限100万円
・20ha以上のネットワーク化(協議会等を設置)。期間中に20ha以上の統合。
・1組織以上の農業者団体以外の組織を加えて2組織以上が活動に参画。

スマート農業加算

上限200万円(5000円/10a)スマート農業による共同活動の省力化・効率化を図る取り組み。